

蒲郡バドミントン協会 主催「平成 28 年度バドミンのつどい」 講習会報告書

5月22日(日)に蒲郡市民体育センターにおいて、蒲郡バドミントン協会主催「平成28年度バドミンのつどい」が開催されました。午前の部は愛知県バドミントン協会役員による講習、午後はチーム戦での親睦試合の予定に合わせて、指導委員会より指導員として佐藤荘二、山崎正人、藤巻裕昌の3名が出向して講習会を担当しました。

当日、参加者は30名でした。小・中学生から社会人の方まで幅広い層が参加され、大半の方々はバドミントン経験者が多く、受講手続きの際にグループ別に分かれ、目的を明確に示しながら講習を展開しました。

はじめに、準備運動として体温・心拍を高めながら関節まわりの可動域を確保する目的の動的なストレッチを実施した後に、受講者の技術レベルを基本ストロークから状況確認をおこないました。手投げノックを紹介して大振りをしないでコンパクトなストローク技術習得を目指し、特にねらいとしては基礎から試合で実践でき、午後に予定される試合に即座に活かされる技術指導を実践しました。始めは、大きな振りが目立つ受講生が散見されましたが、講習のなかでシャトルをヒッティングする際の上肢およびグリップの動作方法、フットワーク、ストロークと打点の関連等を紹介して理解を深めさせることでバドミンの基本的な技術を学び、受講された方々が徐々に技術を向上させる様子が見られました。

今後も市町村バドミントン連盟の要請に対して、指導委員会として協力体制を整え、指導方法の伝達講習をおこなっていきます。

(指導委員会 藤巻裕昌)

